

KMUTT 訪日交流会報告書

文責/ 東京工業大学国際交流学生会(SAGE) 山本桃子

1. 概要

タイより KMUTT(キングモンクット工科大)がプロジェクトの一環で、東京工業大学を訪問した。引率の教員が 2 名、学生が 17 名と日韓文化交流基金職員 1 名から成っていた。学生は KMUTT より全員理系で構成されており、学年も一年生から修士と様々であった。今回のプロジェクトは、日本留学・進学など興味のある KMUTT の学生に日本の代表の大学を知ってもらうもので、日本の教育システム・大学の特徴・日本習慣・文化を体験することが目的である。

2. 日程

2012 年 5 月 28 日(月) 9:30~13:00

当日の日程表

時間帯	内容	場所
9:30-10:15	顔合わせ&東工大紹介	ICS
10:30-10:50	研究室見学 1	各場所
11:00-11:20	研究室見学 2	各場所
11:30-11:50	研究室見学 3	各場所
12:15-13:00	交流会	ICS

3. 訪問先

ものづくりセンター

山北研究室 制御システム工学科 機械制御システム専攻

中島研究室 材料工学専攻 地球環境材料分野

小林研究室 材料工学専攻

4. 参加者

KMUTT 学生 : 17 名

東京工業大学国際連携課 : 2 名

東京工業大学国際交流学生会スタッフ : 4 名

交流会参加者 : 東京工業大学学生 : 30 名以上

5. 感想

機械分野専攻学生が多かったが、機械分野が学会だったため見学スケジュールに入れることができなかった。各研究室のタイ学生が対応してくれたので、見学もしやすかったのではないと思う。ものづくりセンターは人によって興味のあるなしは大きかった。

交流会は 30 人ほどの東工大生が参加してくれたため、全員十分交流できたようだ。お土産も何種類か配ってくれたが、こちらから渡せるものがほとんどなかったのが残念だった。

今回久々の海外学生の訪問受け入れを行ったが、日程も特に変更もなく滞りなく進んだと思われる。平日の昼食時間であったため、片付けなどスタッフがバタバタした点もあったが、最終的に問題は起きなかったためよかった。



写真 1 集合写真



写真 2 交流会の様子